

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和7年6月30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県みやき町大字白壁1074-3
メディカルコミュニティセンター2F
団 体 名 特定非営利活動法人きゃんどのハート
代表者職・氏名 永瀬千枝
電 話 番 号 0942-50-5602

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人きゃんどのハート
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

少子高齢化が本格的に進む地域社会において、どの世代にとっても安心して活力のある町づくりは急務であり、元気で活力のある中・高齢世代の社会参加は極めて重要な意味を持つと考える。社会のボリューム層である中・高齢世代が年齢に関わらず社会に参加し、活躍し続け、社会を支える担い手になることは時代の要請である。同時にいつまでも社会的な役割を持つことは自身の心身の健康を保つと同時に社会地域の健全な発展に大きく寄与するものと考えます。

高齢世代はもとより、多世代参加のコミュニティの中で、誰もが自身の経験・スキルを社会に還元し、また余暇・時間を有効に活用した活動を通して、住民同士のつながり・支えあいの仕組みを作り、相互扶助の輪を広く県内全域に展開し、未来に向けた元気な佐賀県をめざす。

4

①県民の便益にどのようにつながったのか

設立当初から対象としてきた子育て世代が地域で孤立することを防ぐ一助となる。又、高齢者が生き生きと毎日をしあわせに暮らせるよう当法人の自主事業であるストレケア事業・地域コミュニティ（わくわく恩送り倶楽部）事業を通し、それぞれが「居場所がある」と思えたり、社会参加することで生きがいを感じ自己肯定感をより高めることができた

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位: 円]	うち寄附金 活用額 [単位: 円]
ストレスケア事業	<p>(家庭のストレスケアステーションでの施術)</p> <p>①生活の中で無意識に溜まるストレスのコントロールの仕方を啓発・産後うつ予防 ②ママへ全世代 ③しあわせ脳幹ストレッチの施術・カウンセリング</p> <p>(マルシェの参加)</p> <p>①ストレスケアの必要性を伝える ②マルシェの来訪者 ③ストレス度計測・ストレスについての説明・施術体験</p> <p>(講座開設)</p> <p>①子どものストレス指数は親の指数の+1であること・親が機嫌よくすごすことの大切さを伝える ②親・子どもに関わる人 ③講座・講演会の開催 (ストレスケアカウンセラーによる講座・講演)</p>	<p>①令和6年4月～令和7年3月まで ②みやき町メディカルコミュニティセンター2階</p> <p>①令和6年4月～令和7年3月まで ②みやき町メディカルコミュニティセンターで行われるマルシェにて (全8回)</p> <p>①令和6年4月～令和7年3月まで ②にこにこ (利用者支援事業) など</p>	3,678,792	3,678,792
広報事業	<p>①新しいHP作成とイベント情報の発信 ②全世代 ③HP・SNSの利用及び団体のパンフレットを作成, マタニティフォトなどの家族写真撮影会を通して、活動の実践展開について広く広報する</p>	<p>①令和6年4月～令和7年3月まで ②みやき町メディカルコミュニティセンター2階</p>	920,635	920,635
地域コミュニティ 【わくわく恩送り 倶楽部】事業の実践	<p>①高齢になっても社会参加や活動ができる、自分の居場所を見つけ、いつまでも地域とつながりを持ち、社会参加できるまち創り ②みやき町60歳以上の男女 (ゆくゆは、全世代) ③イベント活動 (講演会・きゃんどのわくわくツアー・文化発表会) /文化活動 (リコーダー教室・和太鼓教室・写真教室) /交流活動 (定期的な交流会の開催)</p>	<p>①令和6年4月～令和7年3月まで ②みやき町メディカルコミュニティセンター2階</p>	16,764	16,764
計			4,616,191	4,616,191

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位:円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位:円]
ストレスケア事業 (研究事業)	①佐賀大学との効果検証プロジェクト ②初産・2歳までのお子さんをお持ちのお母さん ③楽々タッチング10回施術後のビフォーアフターの心理チェック	①令和7年度後半 ②みやき町メディカルコミュニティセンター2階	1,000,000	283,374
計			0	283,374

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		6,776,515
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	4,926,696
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	4,819,500
	前年度控除額(県事務経費)還付分	107,196
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	1,849,819

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		6,493,141
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	4,616,191
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	1,876,950
	返礼品等の調達に係る費用	1,445,064
	返礼品等の送付に係る費用	258,411
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	173,475

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)		283,374
-------------------------------------	--	----------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1507635058>